〈提出先〉受検者→団体申込責任者→知的財産教育協会

第53回 (2026年3月実施) 知的財産管理技能検定 1級(ブランド専門業務)学科試験 受検申請書(団体郵送申込用)

知的財産管理技能検定1級(ブランド専門業務)学科試験の受検を申請します。						
検定実施日 2026年3月8日(日)						
※黒か青のボールペンまたは万年筆にて、丁寧にご記入ください。(太枠は必須) ※鉛筆での記入は不可						
〈申請者情報〉(必須)	記入日 年 月 日					
フリカ゛ナ						
氏 名 姓	名					
生年月日 (西暦) 年 月 日	性別					
電話番号 –	_					
E-mail (お持ちの方は必須)						
自宅住所 ※マンション・アパートなどの場合ル	は、部屋番号まで必ず明記してください。					
	都道					
	府県					
市区	町					
郡	村					
所属先名称						
【 (必須)						
※右欄の<申込とりまとめ団体の名称> の)所属先の名称を必ずご記入ください。	こ同じ場合でも現在の(若しくは直前)。					
〈中小企業者(会社又は個人)でる	ある>					
★中小企業者の定義は最右欄の[A 表]参						
	:業者(会社)の経営者 :業者(会社)の従業者					
2. 十八里 3 中小公	業者(個人)の経営者					
	:業者(個人)の従業者					
5. 中小企	業者(会社又は個人)ではない					
受検する試験 知的財産管理技能 1級 (ブランド県	能検定 厚門業務) 学科試験					
〈受検地〉(必須) (希望する受検地ひとつに○)						
010101 北海道地区(札幌周辺)	272601 京都地区(京都周辺)					
040401 宮城地区(仙台周辺)	272701 大阪地区(大阪周辺)					
130801 茨城地区(水戸周辺)	272801 兵庫地区(神戸周辺)					
131202 千葉地区(千葉周辺)	333301 岡山地区(岡山周辺)					
131307 東京地区 (東京 23 区及びその周辺)	333401 広島地区(広島周辺)					
131403 神奈川地区 (横浜・川崎周辺)	333701 香川地区(高松周辺)					
152002 長野地区(長野周辺)	404001 福岡地区(福岡周辺)					
171801 福井地区(福井周辺)	THE STATE STATE OF THE STATE OF					
232202 静岡地区(静岡周辺)						
232301 愛知地区(名古屋周辺)						

※受検会場は受検票で通知します。

※受検地の記入については、団体申込責任者に確認してください。

〈受検資格〉(必須)

下記より該当する受検資格1~5のいずれか1つの□にレ点を記入し、その指示に 従ってください

ルノく	12010				
	知的財産に関する業	務について	4年以上の	実務経験を有す	`る
企業名 団体名	(複数の場合は複数記入)		実務経験通算年数		検業務 より番号を選択 択可)
$\begin{array}{c} 2 \\ \square \end{array}$	2級技能検定の合格 1年以上の実務経験		、知的財産	に関する業務に	ついて
技能士 番号 (ハイフン除く)	IP		合格時 の旧姓	時と 場合	技能検定合格 現姓が異なる のみ記入
企業名 団体名	(複数の場合は複数記入)		実務経験通算年数		検業務 より番号を選択 対で可)
3	3級技能検定の合格 2年以上の実務経験		、知的財産	に関する業務に	ついて
技能士 番号 (ハイフン除く)	I P		合格時 の旧姓	時と場合	技能検定合格 現姓が異なる のみ記入
企業名 団体名	(複数の場合は複数記入)		実務経験通算年数		食業務 ^{より番号を選択} 択可)
4	学校教育法による大 <u>(*2)</u> について 10〕 務について 1 年以上 ※履修証明書(原本) 及 を添付(ホチキス止め)	単位以上をの の実務経験 なび履修科目の	修得した者 [*] を有する の講義内容を	で、知的財産に	関する業
	教科・科目名	修得 単位数	教科	• 科目名	修得 単位数
★押が見	¹ りない場合は、添付別約	瓜に割掛司(大畑ノァノナ「ロリ	紙に記載 と記刀	
企業名団体名	= りない物面は、紹門が別 (複数の場合は複数記入)	八 (〜 市山 東 (円) (1	数は切捨て) 経期	検業務 より番号を選択
5	ビジネス著作権検定 について1年以上の ※認定証のコピーを添	実務経験を	有する		する業務
認定番号	(8 桁又は 12 桁)		認定時の旧姓性	定上 姓が み記	
企業名 団体名	(複数の場合は複数記入)		実務経験通算年数		検業務 より番号を選択 沢可)

- (*1)合格日が試験の行われる日の属する年度及びその前年度並びに前々年度に属するものに限る。
- (*2)<u>検定職種に関する科目</u>とは、1級の「試験科目およびその範囲の細目」に記載された内容と実質的に同一の科目名を有するもの、又は同一の講義内容と判断されるものに限る。
- (*3) ビジネス著作権検定とは、サーティファイ著作権検定委員会が実施する「ビジネス著作権検定」を 指す。合格日が技能検定が実施される日の属する年度及びその前年度並びに前々年度に属するもの に限る。

団体

技能1級(ブランド専門業務)学科

〈申込とりまとめ団体の名称〉(必須)

<個人結果データの団体申込責任者への通知について>(必須) △ 不は思答の知しず、なる「記記性の思性中にまた者、逐行
合否結果等の個人データを上記団体の団体申込責任者へ通知
<u>署名</u>

<当協	会からの連絡について> *知的財産技能士会含む	
	当協会からの情報提供を希望しません。 (希望しない場合のみ□にレ点をしてください)	
	(希望しない場合のみ□にレ点をしてください)	

《アンケート回答欄》 のみ)を受け取り、下記に回答を記入してくだ。	
\mathcal{O}	91

≪ <i>f</i> >	クートに	11合懶/	か のみ)	を受け取り、下記に回答を記入してください。
1	2	3	4	5
6				7
「所属先名称(必須)」に			頁)」に	
	記載のとおり			
8	9	10	11	

[業務一覧]

※各分類の業務内容詳細については、「実務経験について」(別紙)を参考 にしてください。

100000	
1. 戦略・情報・価値評価	6. 技術
2. 法務・リスクマネジメント	7. コンテンツ
3. 予算・人材・アウトソーシング	8. デザイン
4. 調査	9. 契約・エンフォースメント
5. ブランド	

[A表]

〈中小企業者の定義〉 *中小企業基本法第2条に従う

主たる事業の業種	資本金等の額		常時使用する従業員の数		
製造業・その他	3億円以下	7 41.0	300 人以下		
卸売業	1億円以下		100 人以下		
小売業	5,000 万円以下	7 4.0	50 人以下		
サービス業	5,000 万円以下		100 人以下		

〈提出先〉受検者→団体申込責任者→知的財産教育協会

第53回(2026年3月実施)知的財産管理技能検定 1級(ブランド専門業務)学科試験 受検申請書(団体郵送申込用)

知的財産管理技能檢定1級(ブランド専門業務)受利試験の受給を由請します

MPJ別注目性X能快足 1 版(ノノノト等门条伤) 子件試験の文侠を中萌しより。				
検定実施日	2026年3月8日(日)			

※黒か青のボールペンまたは万年筆にて、丁寧にご記入ください。(太枠は必須) ※鉛筆での記入は不可

〈申請者情報〉(必須)

記入日 2025 年 11 月 1 日

フリカ゛ナ	チザイ	ハナコ			
氏 名	姓 知財	名 花子			
生年月日	(西暦) 1965年8月10日性別	2 右記より選択の うえ番号を記入 2. 女			
電話番号	03 — 1234				
E-mail (お持ちの方は必須)	******	*@ip-edu.org			
自宅住所	※マンション・アパートなどの場合は、部屋	屋番号まで必ず明記してください。			
1 2 3	1 2 3 — 4 5 6 7 東京 都道				
	市図郡				
1-1-1 ○○○○マンション○○号室					

所属先名称 (必須)

㈱○×産業

※右欄の<申込とりまとめ団体の名称>と同じ場合でも現在の(若しくは直前の)所属先の名称を必ずご記入ください。

〈中小企業者(会社又は個人)である>

★中小企業者の定義は最右欄の[A表]参照

(必須)

右記より選択の

1. 中小企業者(会社)の経営者

2. 中小企業者(会社)の従業者 3. 中小企業者(個人)の経営者

うえ番号を記入 4. 中小企業者(個人)の従業者

5. 中小企業者(会社又は個人)ではない

受検する試験

知的財産管理技能検定

1級(ブランド専門業務)学科試験

〈受検地〉 (必須) (希望する受検地ひとつに○)

	010101	北海道地区(札幌周辺)	272601	京都地区(京都周辺)
	040401	宮城地区(仙台周辺)	272701	大阪地区(大阪周辺)
	130801	茨城地区(水戸周辺)	272801	兵庫地区(神戸周辺)
	131202	千葉地区(千葉周辺)	333301	岡山地区(岡山周辺)
0	131307	東京地区 (東京 23 区及びその周辺)	333401	広島地区(広島周辺)
	131403	神奈川地区 (横浜・川崎周辺)	333701	香川地区(高松周辺)
	152002	長野地区(長野周辺)	404001	福岡地区(福岡周辺)
	171801	福井地区(福井周辺)		
	232202	静岡地区(静岡周辺)		
	232301	愛知地区(名古屋周辺)		
\•.	/ 近 10 人 IF	は立於田では知します		

※受検会場は受検票で通知します。

※受検地の記入については、団体申込責任者に確認してください。

〈受検申請書 記入例〉

受検資格>(必須)

下記より該当する受検資格1~5のいずれか1つの□にレ点を記入し、その指示に 従ってください。

	,				
	知的財産に関する業	務について	4年以上の)実務経験	を有する
企業名 団体名	(複数の場合は複数記入)		実務経験通算年数	(月数は切捨て)	経験業務 「業務一覧」より番号を選択 (複数選択可)
2	2級技能検定の合格 1年以上の実務経験	者(*1)で、 を有する	、知的財產	医に関する	業務について
技能士 番号 (ハイフン除く)	I P 0 1 2 3 4 !	5 6 7 8 9	▲ 台格時	(カナ) 姓	← 2 級技能検定合格 時と現姓が異なる 場合のみ記入
企業名 団体名	(複数の場合は複数記入) (株)○×産業 △△	工業 株	実務経験通算年数	20 年	経験業務 「業務一覧」より番号を選択 (複数選択可) 2,4,9
3	3級技能検定の合格 2年以上の実務経験		、知的財產	産に関する	業務について
技能士 番号 (ハイフン除く)	IP			(カナ) 姓	←3級技能検定合格 時と現姓が異なる 場合のみ記入
企業名 団体名	(複数の場合は複数記入)		実務経験通算年数	(月数は切捨て)	経験業務 「業務一覧」より番号を選択 (複数選択可)
4	学校教育法による大 (*2) について 10〕 務について 1 年以上 ※履修証明書(原本) 及 を添付(ホチキス止め)	単位以上を値 の実務経験 なび履修科目の	多得した者 を有する D講義内容を	で、知的	財産に関する業
	教科・科目名	修得 単位数	教科	・科目名	修得 単位数
	 足りない場合は、添付別網	<u> </u>	本欄には「タ	別紙に記載	」と記入のこと)
企業名 団体名	(複数の場合は複数記入)	, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1 1	(月数は切捨て)	
5	ビジネス著作権検定 について1年以上の ※認定証のコピーを添作	実務経験を	有する		
認定番号	(8 桁又は 12 桁)			(カナ) 姓	←ビジネス著作権検 定上級認定時と現 姓が異なる場合の み記入
企業名 団体名	(複数の場合は複数記入)		実務経験通算年数	(月数は切捨て) 年	経験業務 「業務一覧」より番号を選択 (複数選択可)

- (*1) 合格日が試験の行われる日の属する年度及びその前年度並びに前々年度に属するものに限る。
- (*2)検定職種に関する科目とは、1級の「試験科目およびその範囲の細目」に記載された内容と実質的 に同一の科目名を有するもの、又は同一の講義内容と判断されるものに限る。
- (*3) ビジネス著作権検定とは、サーティファイ著作権検定委員会が実施する「ビジネス著作権検定」を 指す。合格日が技能検定が実施される日の属する年度及びその前年度並びに前々年度に属するもの に限る。

団体

技能1級(ブランド専門業務)学科

〈申込とりまとめ団体の名称〉(必須)

株 〇×産業

<個人結果データの団体申込責任者への通知について>(必須)

合否結果等の個人データを上記団体の団体申込責任者へ通知 することを承諾します。

知財 花子 署名

く当協会からの連絡について>	*知的財産技能十合今は

当協会からの情報提供を		
(希望しない場合のみ□にⅠ	/点をしてください)

※団体申込責任者からアンケート (アンケート項目 ≪アンケート回答欄≫ のみ)を受け取り 下記に回答を記入してください

/ を支げ取り、「配に固合を配/してくたさい。	0,70).	→ 1 IN3 W	/ 1 =	** / * .
5	4	3	2	1
2.6.7.8	3	3	3	7
7	6			
商品開発部	「所属先名称(必須)」に 記載のとおり			
	11	10	9	8
	10	6	5	7

「業務一覧]

※各分類の業務内容詳細については、「実務経験について」(別紙)を参考

1. 戦略・情報・価値評価 2. 法務・リスクマネジメント 3. 予算・人材・アウトソーシング	6. 技術
2. 法務・リスクマネジメント	7. コンテンツ
3. 予算・人材・アウトソーシング	8. デザイン
	9. 契約・エンフォースメント
4. 調査 5. ブランド	

「A表]

/由小企業者の完美〉*由小企業其末注第9条に従る

〈中小企業者の定義〉 *中小企業基本法第2条に促り					
主たる事業の業種	資本金等の額		常時使用する従業員の数		
製造業・その他	3億円以下	又は	300 人以下		
卸売業	1億円以下	又は	100 人以下		
小売業	5,000 万円以下	又は	50 人以下		
サービス業	5,000 万円以下	又は	100 人以下		